

いつまでもお元気で  
～100歳おめでとうございます～



藤村 スヤさん(加津佐町)  
大正8年3月20日生まれ



園田 カズエさん(口之津町)  
大正8年3月25日生まれ



石橋 フサさん(西有家町)  
大正8年3月26日生まれ



吉田 ハツコさん(深江町)  
大正8年4月10日生まれ

「まちの話題」では、市内の行事や出来事を紹介しています。紙面の都合上、広報南島原に掲載できなかった話題や写真は南島原市ホームページの「まちの話題WEB版」に掲載しています。ぜひご覧ください。

南島原市  検索



## ショートフィルム第2弾 「記憶の灯」上映会を開催

4月13日、ショートフィルム第2弾「記憶の灯(きおくのあかし)」の完成披露上映会をありえコレジヨホールで開催しました。

会場には約350人が訪れ、市内オールロケで撮影された「記憶の灯」を鑑賞。出演者からのビデオメッセージや、作品を手掛けた野上鉄兎監督の解説もあり、来場者からは、「いつも見慣れた景色が違って見えた」「こんなすてきな場所がある地で子育てができたことがうれしい」などの感想をいただきました。ショートフィルムは YouTube(ユーチューブ)で公開しています。ぜひ、ご覧ください。(詳細P26)



## 福岡市内でラッピングバス運行中

原城跡や天草四郎像などをデザインしたラッピングバスが、3月から福岡市の西鉄バス路線で運行しています。福岡市内のいろいろなコースを1年間走行しながら、「世界遺産のまち南島原市」をPRします。

## バリアフリー推進協会が前広便座を寄贈



3月28日、一般社団法人バリアフリー推進協会が市へ前広便座2台を寄贈しました。前広便座は、障害者や介助者にとって使いやすい形状をした便座で、寄贈に訪れた同協会の廣田専務理事は、「この便座の存在を知らない人が多いので、たくさんの人に知ってもらい活用が広がってほしい」と話しました。寄贈された便座は、西有家総合学習センターカムスとありえコレジヨホールに設置しています。



## 晴天に恵まれ桜まつりにぎわう

4月7日、南島原の春の訪れを告げる桜まつりが、口之津会場(口之津中学校)と深江会場(ふかえ桜パーク)で開催されました。

口之津会場では、市内のスイーツが大集合する「南島原スイーツ」を多くのお客さんが買い求めていました。

また、ステージでは「わんこそうめん世界一決定戦」が行われ、早食い自慢の選手たちが口いっぱい頬張り、一般の女性部門では、34杯ものそうめんを食べた選手が優勝し会場を沸かせました。

一方、深江会場では、太鼓演奏やBMXショー、ラムネ早飲み大会などが行われ、会場は盛り上がりました。

また、和道・深江太鼓が日頃の活動で集めた西日本豪雨災害支援に対する募金を、市に寄託しました。募金は、日本赤十字社を通じて被災地へ送られます。



## 世界遺産登録後初の原城一揆まつり



原城跡の世界遺産登録後、はじめての「原城一揆まつり」が南有馬運動公園グラウンド駐車場で開催されました。

あいにくの雨模様でしたがたくさんの人が訪れ、ステージでは、南有馬中の落城の賦、南有馬小のソーラン節、ゴスペル「原城マスクワイア」などが披露されました。

肥前千々石鉄砲隊による本物の火縄銃を使った演武では、ものすごい迫力の号砲に、来場者が驚きの声をあげていました。また、原城跡を巡るクイズラリーも開催され、参加者を対象としたゲーム機や地元産品などが当たる抽選会では、当選者の発表に一喜一憂していました。

夜の部では、島原・天草一揆で没した人々に対する追悼式典が行われ、会場は荘厳な雰囲気になりました。

## Focus in 南島原 まちの話題



## 南島原と天草のガイドが交流

3月5日、島原振興局主催により、「南島原ガイドの会 有馬の郷」と「天草宝島案内人の会」の合同研修会が天草市で開催されました。

NPO法人世界遺産アカデミーの本田陽子先生による講演や、お互いの現状やガイド内容についての情報交換などで交流を深めました。また、崎津集落の現地視察では、来訪者のほとんどが「教会」を世界遺産として認識しているため、「集落」全体が世界遺産であることを説明しているといった話もありました。このような交流を通して、おもてなしの輪が広がってほしいものです。



## 南有馬町船員会がボランティア清掃

3月27日、南有馬町船員会の会員14人が、西望公園内の草刈りなど清掃活動を行いました。同会が地域貢献活動の一環として実施し、

3月20日にも古野公園と貴船神社を清掃しています。

春を迎える前に、各施設とも大変きれいな姿になりました。会員の皆さんありがとうございました。